

# 研究・開発の効率UPのため KRI研究者・技術者を利用してみませんか？

材料・デバイス開発の一環としての学会論文・特許の追試を  
KRIの研究者・技術者がお手伝いします。  
お困りの案件があれば一度お問合せ下さい。

「論文・特許に書かれている内容は再現できるのか？」  
「設備や人員の制約のため確認作業が出来ないが、どこかで対応できないか？」  
「追試や関連した検討を行うための実験ノウハウを教えて欲しい！」  
「論文・特許に記載された内容の応用検討を進めたい！」

## 学会論文・特許の追試依頼の流れ

### ①テーマ設定

クライアント様の情報(論文・特許など)をもとに打合せを行い、要請する目的を達成するための追試内容を決定します。

### ②具体的追試手法・内容の決定

目的とする合成・解析(分析や評価)への対応可否を確認します。  
完全トレースが困難な場合、KRIとして対応可能な方法を提案します。  
必要に応じ外部機関を活用し、最新鋭の装置を積極的に利用します。

- ・合成:有機合成、高分子合成、無機・錯体合成、コンポジット、表面処理・分散
- ・分析:NMR(多核、固体)、IR/Raman、熱分析(TG-DTA、DSC、TMA)、TG/MS
- ・表面・形状・組成:XPS、FE-SEM/EDX、TEM、AFM、AES、粒子径・ $\zeta$  電位

### ③追試

クライアント様と合意した内容について追試を行います。  
必要に応じて、関連する追加試験を実施します。

### ④追試結果の考察

追試結果をまとめ、KRIとしての考察を行います。  
必要に応じて、技術移管、論文・特許へのコメントを出させていただきます。

### ⑤目的達成のためのご提案

クライアント様の目的達成のための追加試験の提案を行います。  
追試結果をベースとした議論を基に応用検討をご提案します。